

## 日本倫理・哲学グランプリ（2016）結果発表

今回は全国から 37 編の応募があり、当委員会は慎重に審査にあたりました。その結果、優秀なエッセイを書かれた次の 14 名を入賞者として発表します。

慎重かつ厳密に審査し、次のように金賞 1 名、銀賞 3 名、銅賞 5 名、奨励賞 5 名を決定したことをお知らせします。

賞	氏名	学校名・学年
金賞	神野 登喜子	四天王寺高等学校・2 年
銀賞	佐々木 泰河	慶應義塾志木高等学校・3 年
	中本 憲利	麻布高等学校・2 年
	高崎 雄悟	同志社国際高等学校・3 年
銅賞	由里 詩奈	洛南高等学校・3 年
	矢野 真唯	慶應義塾湘南藤沢中等部・1 年
	鄭 浩志	開成高等学校・2 年
	白井 那奈子	Hanover High School ・3 年
	村下 直喜	筑波大学附属駒場高等学校・2 年
奨励賞	西 健太郎	開智高等学校・3 年
	森 公毅	開成高等学校・2 年
	國松 麻奈	洗足学園高等学校・2 年
	石川 賀之	広島学院高等学校・1 年
	久々湊 公輝	筑波大学附属駒場高等学校・2 年

### 日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位 2 名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年 5 月時点で高校生であることが条件になります)

以上